



令和 2 年 9 月 1 日現在	
世帯数	982 戸
人口	2,341 人
男	1,175 人
女	1,166 人

消防団第21分団詰所の建て替え

日頃から消防団活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

この度、内田公民館南側の消防団の詰所を建て替えていただくこととなりました。松本市では30年程度を目安に建て替えているそうです。8月に詰所の解体が始まり、同じ場所には3月には新たな詰所が建つ計画となっております。

第21分団に配備されている消防ポンプ車は、トヨタのランドクルーザーを架装したものです。近年はトラックをベースとしたポンプ車が配備されるようになってきています。トラックベースのポンプ車は全長が長く、現在の詰所では車庫からはみ出て、シャッターが閉まりません。そのため、新しい詰所の車庫スペースは、現在のものよりも若干大きくなるようです。第21分団の消防ポンプ車は、松本

市消防団内でも古い部類となっており、新しいポンプ車を迎える準備も整うこととなります。

1階の車庫が大きくなることで、2階の会議・収納スペースも拡大されることとなります。トイレが2階にもでき、1階と使い分けることでシニア団員や女性団員もより快適に過ごしていただけることかと思えます。現在の詰所にはエアコンが設置されておりませんが、新たな詰所にはエアコンダクト用の穴は空けていただけるとのことです。予算を工面しエアコンを設置できればと考えております。

一方、長年内田地区を見守ってきた火の見やぐらですが、今回を機に撤去され、新たに建てられることはありません。高い建物が増えたことや、無線や携帯電話など半鐘に代わる火災や災害の伝達方

法が普及したこと、全国的に減少傾向にあります。ホース乾燥塔が新たに作られますが、火の見やぐらがなくなることから、内田の風景も変わることとなります。

新築される詰所は60年の耐久性を確保し、30年後は大幅なりフォームで対応すると聞いており、長く愛されるものとなりそうです。

同じ場所での改築というこ

とで、7月には全ての荷物を一時的に移動させました。消防車は横山佳博氏宅（元丸山製材事務所）に置かせていただき、今までどおりの出勤態勢を維持できております。一部の荷物は、第6町会の町内公民館をお借りしております。引越しに際し、ご協力いただきました皆さまに、この場をお借りしてお礼申し上げます。ありがとうございます。

現在の詰所は昭和62年に竣工されたものになります。完成当時の記念写真には多くの先輩団員の皆様の姿が見取れます。現在の団員数は定員を割り込んでおり、今回の記念写真は淋しいものとなります。

現在の入団資格と処遇ですが、松本市在住あるいは市に



消防団第21分団
分団長 吉江 正樹

勤務している18歳以上の健康な方であれば、性別は問いません。学生の方も入団できます。活動はボランティアですが、非常勤の特別地方公務員となります。公務による死傷病気は公務災害補償の対象となり、一定の期間勤めた場合は、退職時に退職報奨金が支給されます。また、消防団員のみ加入できる個人年金もあります。第21分団では、シニア団員や女性団員が大活躍しております。

消防団は、地域の知り合いが増え、絆が深まる良い場になるかと思えます。今回の詰所の引越しの際も、皆さんにご協力いただき、この思いを一層強く感じました。是非新しい詰所で、消防団活動を一緒に行いましょう！



(Tel 5812494)

消毒作業ボランティア

明善小学校と明善中学校は、新型コロナウイルス感染症対策として、教室等の消毒作業ボランティアを募集しています。

作業は、小学校が月・水・木曜日、中学校が月・火・木・金曜日のそれぞれ午後4時から30分程度です。

内田地区からは8月末現在で16人にご協力いただいておりますが、まだ人手が不足しています。

都合の付く日だけでも構いませんので、御協力いただける方は内田公民館へご連絡ください。

水生昆虫観察会

8月3日(月)に「水生昆虫観察会」が内田公民館で開催され、小学生を中心に29人が参加しました。

「松本ホテル学会」代表の藤山静雄氏(信州大学理学部特任教授)から環境と生き物に関するお話を聞いた後、塩沢川で水生生物を捕まえて公民館で観察を行いました。

今年は、新型コロナウイルス感染症対策のため、マスクを付けながらの観察会となりましたが、子どもたちは元気いっぱい水生生物を捕まえていました。

参加した子どもたちの感想を掲載しますのでご覧ください。



虫がつかまえられてうれしかったです。またいきたいです。
2年 鷺 航志朗



かえるが1匹つかまえられてうれしかったです。かにが4匹つかまえられてうれしかったです。
1年 古幡 彩

あまり行かない場所に行ったらいいものやカニとかをとって楽しかったです。とてもつめたくてきもちがよかったです。ぴしょぴしょになっていっしょうけんめいで、つかまえてすごく楽しかったです。
3年 吉永 壮汰

むしをとるのがたのしかったです。川の水がつかめたかったです。
3年 古幡 奏

エルダーシステムが入りました

「生活総合機能改善機器」何とも難しいこの名称の正体は「エルダーシステム」という健康づくりのための音響機器のことです。映像を見ながら音楽に合わせて体を動かす、介護予防や健康増進につなげていきます。

今年4月には松本市内35地区にある全ての福祉ひろばに導入され、たくさんの方々に利用されています。

先日は、内田の福祉ひろばでもメイン事業である「ふれあい健康教室」でこのエルダーシステムの体験を行いました。3密を避けるため3回に分けての開催となりましたが、椅子に座ったままでできるストレッチや歌謡曲に乗せて動く体操など、毎回違った内容で目的に合わせたプログラムを組んで行いました。アタマの体操なるものもあり、水分補給の時も脳トレやクイズで気分転換しながら、終始笑顔での休憩タイムとなりました。

コロナ禍で閉じこもりがちなこの時期、自分の健康のために楽しく体を動かして生きがいづくりにしましょう!



内田地区福祉ひろば 専任コーディネーター 横木 ゆかり

イベントの中止

「内田ササラまつり」と「第57回内田地区大運動会」は、新型コロナウイルス感染症防止のため中止となりました。

しかしながら、「内田ササラまつり」は楽しみにしている子どもたちも多く、何かひとつでも楽しいことを提供したいという思いから、内田公民館運営委員会から内田地区の小学生へ花火を配付しました。

なお、「東南ブロック球技大会」、「市民体育大会」、「市長杯争奪球技大会」も中止となりました。

つれづれ編集記

コロナ禍で大変な時期、ストレスを感じるこの頃です。ものの見方や考え方を变えてストレスを軽減してみませんか? その際のキーワードが、三つのCです。

① Congnition 認知・ものの見方、考え方
例えば「水が入っているコップを見て、「もう半分しかない」と思うか「まだ半分ある」と思うかで感じるストレスは変わってきます。意識的に「考え方」を変えることで心の負担を軽くすることができます。

② Control コントロール感覚
きつい仕事でも、自分で段取りを組めるなどコントロール感覚があると、ストレスは軽減します。

③ Communication コミュニケーション
自分や相手のことを「認め」「受け入れる」ことがコミュニケーションのポイントです。お互いに理解しあい、助け合うためにできるだけ素直に表現するよう心がけましょう。

「三つのC」で、自分の見方、考え方のクセに気づくことで、ストレスをためにくい考え方が身につくようになるそうです。

第1町会 新井勝弘